

第4次たかまつ男女共同参画プラン 成果指標実績値及び実績値が低い理由等一覧表

基本目標	アンケート及び実績が把握できない項目を除く21項目 成果指標	基準値 (26年度)	令和元年度実施状況		令和2年度実施状況		第4次プラン 目標値 (令和3年度)	推進担当課	進捗率が低い理由	今後の対策等
			実績値	評価	実績値	評価				
I 男女が互いに理解し合う社会づくり	人権啓発事業等参加者数	11,895人	15,136人	A	2,408人	D	13,400人	人権啓発課	新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、イベント等が開催できなかったため。	開催方法を見直す等、新型コロナウイルス感染症対策を講じてイベント等を実施していく。
	姉妹・友好都市等との交流事業参加者数	299人	428人	A	1人	D	400人	観光交流課都市交流室	姉妹都市との交流事業として、アメリカ セントピーターズバーグ市から高松第一高等学校へ招へい英語教師を1名受け入れているが、それ以外の交流事業については新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となったため	オンラインでのイベントや交流事業など、新しい形での交流事業を検討する。
II 男女が共に活躍する社会づくり	女性委員のいない審議会等の割合	4.0%	1.0%	A	2.0%	C	0%	男女共同参画・協働推進課	もともと女性の割合が少ない分野において、審議会の新規設置の際の委員候補者の発掘が困難であること、既存の審議会においても後継者が不足していることが考えられる。	引き続き、審議会等委員への女性の登用推進要綱等に基づき、全庁的に女性の積極的な登用を働きかけるとともに、各分野における女性人材の養成を促進する必要がある。
	審議会等における女性委員の割合	38.0%	39.4%	D	37.6%	D	42%	男女共同参画・協働推進課	もともと女性の割合が少ない団体への推薦依頼や女性が参画しやすい環境が整っていない分野があることが考えられる。	引き続き、審議会等委員への女性の登用推進要綱等に基づき、全庁的に女性の積極的な登用を働きかける。
	市職員の女性管理職の割合	16.9%	23.2%	A	24.3%	A	26%	人事課		
	農業委員に占める女性の割合	2.1%	8.3%	A	12.5%	A	8%	農業委員会事務局		
	市男性職員の育児休業取得率	0.9%	14.5%	A	21.1%	A	15%	人事課		
	保育施設等待機児童数	129人	77人	D	59人	C	0人	子ども保育教育課	保育施設等の受け皿確保に取り組んでいるところであるが、共働き世帯の増加等による申込児童数の増加や、保育士不足等により、目標を達成できなかった。	受け皿不足が見込まれる場合には、保育施設等の募集を行うとともに、高松市独自の保育士確保施策を進め、待機児童解消に努める。
	放課後児童クラブ待機児童数	140人	252人	D	110人	D	0人	子育て支援課	共働き世帯の増加や核家族化に伴い、放課後児童クラブの利用希望数が増加したことにより、目標が達成できていない。ただし、令和2年3月に策定した「第2期高松市子ども・子育て支援推進計画」における令和2年度末の目標は100人であり、概ね順調に進めることができています。	令和2年3月に策定した第2期高松市子ども・子育て支援推進計画に基づき、令和3年度末までの待機児童の解消に向け、受け皿の確保に努める。
	延長保育事業の実施箇所数	62か所	91か所	A	93か所	A	96か所	子ども保育教育課		
	一時預かり事業の実施箇所数	29か所	46か所	A	46か所	A	44か所	子ども保育教育課		
	病児保育事業の実施箇所数	5か所	6か所	A	6か所	A	6か所	子育て支援課		
	地域子育て推進事業の実施箇所数	39か所	44か所	A	44か所	B	46か所	子ども保育教育課		
	ファミリー・サポート・センター事業活動件数	5,334件	10,558件	A	7,387件	A	7,000件	子育て支援課		
	地域コミュニティ協議会における正副会長のうち女性の割合(4月1日現在)	18.8%	18.7%	D	18.2%	D	35%	コミュニティ推進課	地域コミュニティ協議会を構成する各種団体の正副会長における女性の割合は、年々増加傾向にあったが、前年度に比べ減少している。経験年数等により、各地域コミュニティ協議会における正副会長への女性の登用までには至っていないと考えられる。	地域コミュニティ協議会の会合等において、男女共同参画の主旨を理解していただくよう、啓発に努める。
	III 男女が共に安心できる社会づくり	DV被害相談実人数	137人	220人	C	236人	B	300人	子ども女性相談課	
被虐待児の受付処理件数		170件	363件	A	290件	C	400件	子ども女性相談課	児童家庭相談や養育支援訪問の実施、関係機関との連携により、養育に不安のある家庭に、早い段階で必要な支援を行うことができたが、虐待の予防につながったと考える。	被虐待児の受付処理件数については、その増減を評価指標とすることが適切ではないと考えられるため、次期計画においては、評価指標から削除する。
高松市防災会議における女性委員の割合		6.0%	8.0%	D	8.0%	D	20%	危機管理課	計画期間中、委員の全部又は一部改選の機会が度々あり、その都度、女性委員の推薦について依頼してきたが、多くの関係機関等で女性委員の推薦が難しい状況であるため。	引き続き、各団体に対し、女性委員の推薦を呼びかけるとともに、後継者の育成についても依頼するものとする。
がん検診受診率 ※R3目標値変更(職域での検診を含めたがん検診受診率とする。R元年度実績:52.9%)		24.9%	9.9%	D	62.6%	A	60%	健康づくり推進課		
妊婦・乳児健診受診票利用率		83.1%	80.7%	D	81.1%	D	85%	健康づくり推進課	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、受診控えがあったものと思われる。	新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、受診勧奨していく。
妊婦歯科健康診査受診率		41.0%	47.5%	A	44.5%	D	50%	健康づくり推進課	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、受診控えがあったものと思われる。	新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、受診勧奨していく。

成果指標から見た取組状況の評価基準については、次のとおりです。

$$\text{達成率算出方法} = \frac{(\text{当該年度実績値} - \text{平成26年度基準値})}{(\text{令和3年度目標値} - \text{平成26年度基準値}) \div 6 (\text{計画年度}) \times 5 (\text{経過年数})}$$

評価基準
達成率86%以上のものを「A」、71%以上86%未満を「B」、56%以上71%未満を「C」、56%未満を「D」としており、統計の調査年度の関係等で評価ができないものを「-」としています。